



会長あいさつ

飯塚文化連盟 会長 藤木徹雄

皆さま、酉年の新年おめでとうございます。

今年は、希望に満ちた手応えのある飛翔の年になるものと信じたいものです。

昨年は、4月14日未明の熊本地震に始まる不安定で予想外の出来事が多発し、騒がしく大変な申年でした。6回の申年を迎えた私にとりまして、幸難合わせもった一年だったように思います。その中で、去る10月2日に、第24回ふくおか県民文化祭2016オープニングイベントの式典において、小川洋県知事より直接、福岡県地域文化功労者表彰を受賞させていただきました。この賞は、私ひとりのものではなく、41年の長きにわたりご指導ご尽力いただいた先輩や会員の皆さん、地域、行政の方々とともにいただいたものであり心より感謝申し上げます。今後は、この賞を励みとして更に地域づくりでの教育と文化の両輪として奮励努力していく所存であります。

どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、平成28年度も余すところ2ヶ月。この1年は飯塚市合併10周年の記念の年でもありました。飯塚文化連盟として飯塚市との連携で記念事業を実施してきました。その一つが、飯塚市の歌「いつかの里 飯塚」の制定です。全国からの歌詞の選定や作曲者の選出、そして作曲。今は飯塚市内のミュージックチャイムとして、空高く穏やかなメロディーが鳴り響いています。10月5日には、第35回飯塚新人音楽コンクール招待演奏会を計画しました。市立中学校2年生約1,000名を招待してコスモスコモンを満杯にし、子供たちに飯塚から巣立った世界に翔く一流の演奏家の演奏を肌で感じていただこうとしました。しかし、ハプニング、前日に台風九州上陸で学校が休校となり愕然としました。しかし、出演者の快い承諾をいただき来られる市民のために演奏会を実施しました。この様な状況ではありましたが、とても感動的な演奏会となりました。改めて出演者そして市民の皆様にお礼申し上げます。

一本化になってやっと2年ですが、『文化の薫りは、地域の力』。私たちは、このスローガンのもと、今後共自信と誇りをもって活動していくことが大切な事と思います。

地域の文化を守り伝承し、育てていくことを使命として皆で力を合わせて前進していきましょう。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



【小川県知事とともに】

2016年 後半の催しの数々 無事終わる！



★ 研修旅行 唐津・呼子方面 — 9月18日(日)

新しい発見を楽しみに参加した一行53名。

出発の飯塚はあいにくの大雨で足元が危ぶまれましたが、目的地の唐津では、まずまずのお天気で行程をこなすことができました。

高校の日本史では、さら〜っと流されていましたが、NHK大河ドラマなどでおなじみの名護屋城跡。豊臣秀吉が中国・朝鮮侵略をもくろみ、出兵基地として城築。今は石垣だけが現存していますが秀吉の狂騒ぶりがしのばれる史蹟群でした。道の駅「桃山亭海舟」での昼食は、各々一杯ずつ付いた生きイカの刺身、イカの唐揚げ、イカ焼売などのイカづくしでイカを満喫しました。

旧唐津銀行見学では、明治の威容を今に誇る姿に圧倒され、屋根のユニークさによくぞ先の大戦の戦禍に遭わずに残ってくれたと感激です。

最後の行程、唐津おさかな村で知人、家族や自分へのお土産の海産物をどっさり買い込み帰路に着きました。

往還の車中では、他のサークル情報交換やおしゃべりで親睦を深めた有意義な一日でした。

【名護屋城跡・参加者全員で】



★ 飯塚市合併10周年記念 第35回飯塚新人音楽コンクール招待演奏会 —10月5日(土)

ようこそ！第1回グランプリ大野徹也氏

飯塚市合併10周年を記念して開催された招待演奏会は、第35回コンクール第1位受賞者、樋口一朗（ピアノ）・内山望美（声楽）氏と35年前の第1回コンクールグランプリの大野徹也氏を迎え、パートⅡではピアノ＋弦楽四重奏の伴奏で楽しんでいただきました。



【大野徹也氏と内山望美さんのデュエット】

この演奏会は、飯塚市立中学校2年生全員を招待して子供達に生のクラシック音楽を肌で感じてもらう為、そして、学校教育の一環として1年前からマイクロバスの手配等、色々な準備を進めてきましたが、当日台風18号の接近で休校となり、子供達を迎えることはできず残念の極みでした。しかし、演奏会は台風接近中ではありましたが予定通り開催。一般市民約400名が来場し、その質の高さと充実した内容の舞台展開に、大変喜んでいただきました。

また、撮影したステージを40分に編集したDVDを作製。市立中学校・小学校・関係機関に贈呈しました。

★ 第29回 I LOVE 遠賀川 — 10月9日(日)

今年も地域への恩返しの一環として各サークル、事務局より55名が参加。天候に恵まれた中での清掃活動となり、終了後は清々しい気持ちで、いただいただんご汁の美味しさは格別でした。

ご協力いただきました会員の皆様には本当に感謝申し上げます。

★ 第2回 飯塚総合文化祭 — 10月22日(土)～11月13日(日) 〈広げよう・育もう・地域の力・文化の芽〉

今年度の総合文化祭は、飯塚市合併10周年記念事業として開催しました。一方、一般財団法人地域活性化文化センターの長寿社会づくりソフト事業の助成金を得ることもでき、念願でありました5会場の統一の看板、のぼり旗150本、ポスターを作製しました。各会場に設置されたのぼり旗は、文化祭を盛り上げる役割を充分果たしていると感じました。

なお、プログラムの内容等に反省点もあり、含めて2月13日(月)に5会場総合の反省会がもたれます。



【のぼり旗】

飯塚会場 — 10月22日(土)～11月13日(日) 来場者17,783名

イイヅカコスモスコモン・イイヅカコミュニティセンターを会場に、日頃の研鑽集積を発表。ステージ部門に5,037名、展示部門に12,148名、催し部門に598名、合計17,783名の来場者を得て、大盛会のうちに終了。今回、ステージ発表部門の団体で、高額な経費がかかった団体もあり、大変なご苦労を感じました。

飯塚市美術展 10月26日(水)～11月6日(日)

公募129点(絵画、書道、写真、彫塑工芸)

賛助24点(公募で規程の点数を取得した人)

永い歴史のある飯塚市美術展(市展)は、昨年度よりも出品点数増。今後も地域の文化的土壌を踏まえて、出品点数増加に向け、関係団体のご協力をお願いします。

頼田会場 — 11月5日(土)～11月6日(日)

- ・展示の部(頼田武道館)＝文連サークル作品・公民館講座一般作品・児童・生徒作品など活動の成果を発表。
- ・ステージの部(旧サンシャインかいいた)＝コーラス・銭太鼓・箏曲・フラダンス・日舞・民踊等10団体



【頼田会場】

天候に恵まれ武道館には、2日間で延べ800人、旧サンシャインには1日で280人余りの来場者がありましたが、これも文連会員の方々が、日頃の研鑽の成果を見て楽しんでいただきたいたいの思いの表れだと思います。

庄内会場 — 11月5日(土)～11月6日(日)

- ・展示の部(庄内体育館)＝文連サークルと公民館サークル及び地域住民からの一般作品の展示等。
又、男性料理教室のカレー中食販売。
- ・ステージの部(公民館大ホール)＝茶道サークルによる抹茶席をはじめ、文連サークル12団体、120名による舞台発表。

庄内会場の来場者は延べ430名でした。



【庄内会場】



筑穂会場 — 10月29日(土)～10月30日(日) 来場者数 約300名

- ・展示の部(筑穂公民館)＝6団体参加。絵画、華道、書道、川柳、手芸
- ・ステージの部(筑穂公民館)＝5団体参加。日舞、民舞、和太鼓コーラス



【筑穂会場】

小規模ですが、和太鼓の勇壮な音が会場に鳴り響き、会場を一気に盛り上げ、フィナーレではコーラスの歌声に来場者が立ち上がり、アンコールの掛け声で会場が一体となり、盛会のうちに終了しました。

お知らせ

穂波会場 — 11月12日(土)～11月13日(日)

- ・展示の部（穂波体育館）＝写真、絵画、華道、書道、陶芸、
保育所関係、趣味の作品
- ・ステージの部（穂波公民館）＝謡曲、日舞、民舞、大正琴、詩吟、
カラオケ、コーラス、川筋太鼓
- ・催しの部（穂波公民館）＝茶道 裏千家
飯塚市商工会女性部（穂波）うどんコーナー

天気にも恵まれこの2日間での来場者は1,336名。今年は、会員の皆さんの出品作品数も増え、研鑽の成果が発表されました。

★ 筑前の国 いいづか街道まつり — 10月23日(日)

恒例の長崎街道宿場町・飯塚宿を盛り上げる街道まつりで、飯塚文連踊り隊47名の参加により華やかに賑やかにパレードを繰り広げ、商店街界隈に華を添えました。又、「ON-DO いいづか」を当地出身歌手の「みず来明姫」さんに披露していただき、観客を魅了して大賑わいの内に幕を閉じました。

★ 文連パーティ — 12月8日(火)

年末恒例の文連パーティは、過去最高の出席者269名の熱気で大盛会でした。

藤木会長挨拶に始まり「新人音楽コンクールを育てる会」会長加藤完治氏の乾杯の後、ゲストの「九州昭武館」による「宝舟」「サムライ」の剣舞ステージを堪能し、まさしく大交歓の集いで師走の夜を賑わいました。



最後は「ON-DO いいづか」で総おどり



九州昭武館による
ステージ



● 樋口一朗氏第85回日本音楽コンクール第1位!

第35回飯塚新人音楽コンクールピアノ部門第1位の樋口一朗氏が、日本音楽コンクールで1位を受賞されました。これから世界への挑戦が始まります。

● 藤木徹雄会長に福岡県地域文化功労者表彰!

事務局在籍41年。飯塚新人音楽コンクールの定着等、その功績は枚挙にいとまがありません。おめでとうございます。

● 「劇団 時の駅」に読売新聞筑豊賞!

結成から30年の節目。厳しい稽古を積み、活動を続けてきた「劇団 時の駅」。自分たちが生きるこの地で、文化的な役割を果たしていることへの評価での受賞。益々の磨きを期待します。

● 「ニューイヤーコンサート2017九州交響楽団」

第35回飯塚新人音楽コンクール入賞者2名出演

2017年1月15日(日)イイヅカコスモスモモン大ホールでの「ニューイヤーコンサート2017」に、第35回飯塚新人音楽コンクールピアノ部門第1位樋口一朗氏、声楽部門第1位内山望美さんの2名が出演されました。

オーケストラとの共演は、とても迫力があり、若々しいエネルギーを感じる演奏で圧倒されるものでした。会場から思わず大きな拍手や「ブラボー！ブラボー！」の声が大ホール満席の会場からおこり、感動的なひとときでした。

🎵 飯塚新人音楽コンクール準備室

🎪 飯塚総合文化祭準備室

事務局：🎪 飯塚文化連盟

今まで案内板もなく分かり辛かった事務局ですが
この内容の看板が従来の部屋の前に設置されます

